

2025年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場取引所

東

157A

URL <https://greenmonster.co.jp/>

(氏名) 小川 亮

(氏名) 開原 信一

(TEL) 03 (6304) 7647

配当支払開始予定日

2025年9月4日

有価証券報告書提出予定日 2025年9月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期の連結業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

(1) 連結經營成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	2,006	2.5	173	△28.9	123	△46.5	125	△45.5	32	△79.1
2024年6月期	1,957	14.4	243	—	231	40.2	231	36.2	156	28.5

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額

(注) 包括利益	2025年6月期	32百万円(△79.1%)	2024年6月期	156百万円(28.5%)
----------	----------	---------------	----------	---------------

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	10.37	9.86	2.2	6.9	6.2
2024年6月期	59.33	54.37	14.8	12.5	11.8

(参考) 持分法投資損益	2025年6月期	一百万円	2024年6月期	一百万円
--------------	----------	------	----------	------

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	1,821	1,430	78.5	456.77
2024年6月期	1,850	1,472	79.6	461.51

(参考) 自己資本	2025年6月期	1,430百万円	2024年6月期	1,472百万円
-----------	----------	----------	----------	----------

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年6月期	百万円 △6	百万円 △215	百万円 △82	百万円 1,185
2024年6月期	168	△74	658	1,490

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年 6 月期	—	—	—	10.00	10.00	31	20.4	3.0
2025年 6 月期	—	—	—	10.00	10.00	31	96.4	2.2
2026年 6 月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00		51.5	

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,617	30.4	152	△12.0	102	△17.3	102	△18.8	60	86.6	19.36

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) 株式会社ファイナンシャルインテリジェンス、ブラックモンスター株式会社
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年6月期	3,214,700株	2024年6月期	3,190,000株
② 期末自己株式数	2025年6月期	81,900株	2024年6月期	—株
③ 期中平均株式数	2025年6月期	3,148,413株	2024年6月期	2,632,623株

(注) 詳細は、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご確認ください。

2025年6月期通期個別業績と前期実績値との差異 (日本基準)

個別業績 (2024年7月1日～2025年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値 (A) (2024年6月期)	百万円 1,815	百万円 209	百万円 222	百万円 151	円 銭 57.63
当期実績値 (B) (2025年6月期)	1,546	86	104	36	11.45
増減額 (B - A)	△269	△122	△117	△115	—
増減率 (B/A - 1)	△14.83%	△58.51%	△52.95%	△76.25%	—

【差異が生じた理由】

新NISAの追い風が想定よりも早期に終了し、株式関連アプリのユーザー数および投資家デビュー支援数の増加に苦戦、2024年9月より利益重視の施策に転換して業績回復に努めておりました。第3四半期においては、主力のFXなびの業績回復が続いたものの株式関連アプリの苦戦をカバーするほどには至らず、売上高以下の指標において前期実績との差異が生じることとなりました。また、当社が保有する投資有価証券が、投資先の純資産の減少により、簿価と比較して実質価額が著しく下落し、回復可能性がないと判断したため、投資有価証券評価損を2025年6月期において計上したことにより、当期純利益について前期実績との差異が生じることとなりました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しています。当社は、2025年8月21日(木)に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料は、T D n e tで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年7月1日～2025年6月30日）におけるわが国経済は、日経平均株価が34年ぶりの高値を更新するなど、経済環境については回復基調で推移しました。しかし、原油価格の急騰や円安進行の影響で物価が上昇し、特に食品やエネルギーの価格高騰が消費者に重くのしかかることとなりました。その結果、企業に対する賃金上昇の圧力が増大し、多くの企業がさらなる待遇改善や働き方改革の実施に取り組む状況が続いております。一方、ウクライナ情勢の悪化や米中間の貿易摩擦が続くことで国際経済の不透明感が増し、エネルギー価格のさらなる上昇や供給不安が続いております。これらの国内外の事情を受けて、経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、主力事業である体験型投資学習アプリのFX取引体験型学習アプリ「FXなび」、株取引体験型学習アプリ「株たす」、株&積立投資シミュレーションアプリ「トウシカ」の機能改善開発とコンテンツ配信を通じて、新たに投資を始めた方々の支援をしてまいりました。2024年1月に開始された新NISA制度の定着及び為替市場の変動による投資機会の拡大に対応し、「株たす」に投資初心者の方が抱く疑問をその場で解消することができる「AIチャット機能」を追加するなどのアプリの新機能リリースや、対象企業のデモ株式を購入し一定の条件を満たすと、抽選で実際に企業が提供している株主優待と同等の商品がもらえる「誰デモ株主優待」といったキャンペーン実施によるマーケティング強化を行ったことにより、アプリのインストール数及び口座開設数は堅調に推移しました。また、連結子会社によるファイナンシャルプランニングサービスの事業についても、株式会社FPコンサルティングにおいては順調に顧問先の獲得が進み、売上の増加に繋がりました。加えて、投資学習支援事業における新たな収益源の獲得のため、2024年8月に、投資スクール「投資の学校プレミアム」を運営する株式会社ファイナンシャルインテリジェンスの全株式を取得して子会社化したことも、売上の増加に繋がりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績については、売上高は、2,006,859千円(前年同期比2.5%増)、営業利益は123,675千円(前年同期比46.5%減)、経常利益は125,961千円(前年同期比45.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は32,652千円(前年同期比79.1%減)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは、「投資学習支援事業」のみであり、その他の事業セグメントは、開示の重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は前連結会計年度末に比べ221,796千円減少し、1,463,780千円となりました。これは主に、現金及び預金が304,926千円減少する一方、売掛金が53,703千円増加したことによるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べ193,145千円増加し、357,760千円となりました。これは主に、株式取得及び吸収分割によりのれんが200,585千円増加した一方、投資有価証券の減損により49,999千円減少したことによるものです。

この結果、総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ28,650千円減少し、1,821,541千円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は前連結会計年度末に比べ22,045千円増加し、311,835千円となりました。これは主に、契約負債が48,164千円増加する一方、未払法人税等が30,487千円減少したことによるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べ9,443千円減少し、78,735千円となりました。これは主に長期借入金の減少10,008千円減少によるものです。

この結果、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ12,602千円増加し、390,570千円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ41,252千円減少し、1,430,970千円となりました。これは主に自己株式の取得46,574千円、配当金の支払いによる利益剰余金の減少31,900千円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上32,652千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,185,144千円（前年同期比304,926千円減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は6,909千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上75,961千円、法人税等の支払額114,087千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は215,376千円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出8,019千円、無形固定資産の取得による支出10,350千円、子会社取得による144,224千円の支出、事業譲受による支出54,545千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は82,640千円となりました。これは主に、配当金の支払による30,626千円の支出、自己株式の取得による46,574千円の支出によるものです。

(4) 今後の見通し

体験型投資学習事業は、既存のアフィリエイトモデルでの収益増加だけではなく、新たなプロダクトを開発し株ジャンルのビジネスモデルによる収益の増加を見込んでおります。

資産形成事業については、投資スクール事業は集客およびセールスオペレーションの強化を図り、ファイナンシャルプランニング事業は商品開発およびその営業を強化し、収益の増加を見込んでおります。

コスト面については、引き続き、人材育成、人材採用、広告投資、機能拡充のための投資を進めていく予定であります。

以上を踏まえ、当社グループの2026年6月期の連結業績は、売上高2,617百万円、営業利益は102百万円、経常利益は102百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は60百万円を見込んでおります。

（注）上記の業績予想は本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引者等であり、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を継続して適用する方針であります。なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,490,070	1,185,144
売掛金	150,497	204,201
仕掛品	76	—
貸倒引当金	—	△2,262
その他	44,932	76,698
流動資産合計	1,685,577	1,463,780
固定資産		
有形固定資産		
建物	27,857	27,857
減価償却累計額	△155	△1,555
建物（純額）	27,701	26,301
工具、器具及び備品	15,535	21,840
減価償却累計額	△2,904	△10,220
工具、器具及び備品（純額）	12,630	11,620
有形固定資産合計	40,332	37,921
無形固定資産		
のれん	26,456	227,042
ソフトウェア	11,801	26,889
無形固定資産合計	38,257	253,932
投資その他の資産		
投資有価証券	50,000	0
繰延税金資産	10,192	33,662
その他	25,831	32,243
投資その他の資産合計	86,024	65,906
固定資産合計	164,614	357,760
資産合計	1,850,191	1,821,541

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	68,571	88,715
1年内返済予定の長期借入金	10,008	10,008
未払金	115,677	113,314
未払法人税等	35,363	4,876
未払消費税等	24,556	7,301
契約負債	13,282	61,447
その他	22,330	26,171
流動負債合計	289,789	311,835
固定負債		
長期借入金	50,794	40,786
役員退職慰労引当金	31,752	31,752
繰延税金負債	5,632	6,197
固定負債合計	88,179	78,735
負債合計	377,968	390,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,900	34,184
資本剰余金	537,450	539,734
利益剰余金	902,693	903,445
自己株式	—	△46,574
株主資本合計	1,472,043	1,430,790
新株予約権	180	180
純資産合計	1,472,223	1,430,970
負債純資産合計	1,850,191	1,821,541

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,957,473	2,006,859
売上原価	1,335,213	1,296,927
売上総利益	622,260	709,932
販売費及び一般管理費	391,230	586,257
営業利益	231,029	123,675
営業外収益		
受取利息	8	1,278
補助金収入	1,285	—
為替差益	—	2,116
雑収入	1,915	369
受取家賃	—	1,840
営業外収益合計	3,209	5,605
営業外費用		
支払利息	1,753	3,297
為替差損	1,444	—
その他	1	22
営業外費用合計	3,198	3,319
経常利益	231,039	125,961
特別損失		
固定資産除却損	305	0
投資有価証券評価損	—	49,999
特別損失合計	305	50,000
税金等調整前当期純利益	230,734	75,961
法人税、住民税及び事業税	71,713	50,855
法人税等調整額	2,829	△7,547
法人税等合計	74,543	43,308
当期純利益	156,190	32,652
親会社株主に帰属する当期純利益	156,190	32,652

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益	156,190	32,652
包括利益	156,190	32,652
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	156,190	32,652

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	31,900	—	746,502	△138,750	639,652	180	639,832
当期変動額							
自己株式の処分	—	537,450	—	138,750	676,200	—	676,200
新株の発行（新株予約権の行使）	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	156,190	—	156,190	—	156,190
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	537,450	156,190	138,750	832,390	—	832,390
当期末残高	31,900	537,450	902,693	—	1,472,043	180	1,472,223

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	31,900	537,450	902,693	—	1,472,043	180	1,472,223
当期変動額							
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—
新株の発行（新株予約権の行使）	2,284	2,284	—	—	4,569	—	4,569
剰余金の配当	—	—	△31,900	—	△31,900	—	△31,900
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	32,652	—	32,652	—	32,652
自己株式の取得	—	—	—	△46,574	△46,574	—	△46,574
当期変動額合計	2,284	2,284	752	△46,574	△41,252	—	△41,252
当期末残高	34,184	539,734	903,445	△46,574	1,430,790	180	1,430,970

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	230,734	75,961
減価償却費	5,382	16,826
のれん償却額	7,559	32,095
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	2,206
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,500	—
受取利息及び受取配当金	△8	△1,278
支払利息	1,753	3,297
固定資産除却損	305	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	49,999
為替差損益 (△は益)	4,504	—
売上債権の増減額 (△は増加)	11,924	△24,072
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△76	316
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,032	11,219
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△18,562	△27,560
未払金の増減額 (△は減少)	24,791	△9,353
未払費用の増減額 (△は減少)	13,096	△3,221
その他の資産の増減額 (△は増加)	△8,393	△19,862
その他の負債の増減額 (△は減少)	894	2,623
小計	270,372	109,195
利息及び配当金の受取額	8	1,278
利息の支払額	△1,753	△3,297
法人税等の支払額	△99,874	△114,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	168,752	△6,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△42,540	△8,019
無形固定資産の取得による支出	△11,850	△10,350
出資金の払込による支出	—	△1,000
敷金及び保証金の増減額 (△は増加)	△19,940	2,762
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△144,224
事業譲受による支出	—	△54,545
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,331	△215,376
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△17,608	△10,008
配当金の支払額	—	△30,626
自己株式の取得による支出	—	△46,574
自己株式の処分による収入	676,200	—
ストックオプションの行使による収入	—	4,569
財務活動によるキャッシュ・フロー	658,592	△82,640
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	753,013	△304,926
現金及び現金同等物の期首残高	737,057	1,490,070
現金及び現金同等物の期末残高	1,490,070	1,185,144

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、全セグメントに占める「投資学習支援事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	461.51円	456.77円
1株当たり当期純利益	59.33円	10.37円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	54.37円	9.86円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	156,190	32,652
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	156,190	32,652
普通株式の期中平均株式数(株)	2,632,623	3,148,413
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	240,207	163,946
(うち新株予約権(株))	(240,207)	(163,946)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—